農学委員会・食料科学委員会合同 IUNS 分科会
(第 21 期・第 3 回) メール会議議事要旨

日 時：平成 22 年 7 月 10 日

出席者：清水 誠 (委員長)、池上幸江、磯貝 彰、磯田博子、武見ゆかり、
田中 清、田畑 泉、宮澤陽夫、宮下和夫 (委員 9 名すべてが承認、成立)

議題

<報告事項>

1. アジア栄養学会議 (ACN) の準備状況

ACN2015 の準備委員会は、アジア栄養学連盟 (FANS) の窓口である日本栄養・食糧学会の副会長であり、FANS 理事でもある宮澤陽夫委員が準備委員会委員長に選出された。IUNS 分科会委員としては、ほかに武見、田中、清水が準備委員会のメンバーとなった。

2. IUNS 若手リーダー養成ワークショップ 2010 の準備状況

日本栄養改善学会、日本栄養・食糧学会、国立健康・栄養研究所が共同して「IUNS 若手リーダー養成ワークショップ 2010」を開催することが昨年決定し、準備委員会が設置された。IUNS 分科会からは清水、武見、田中の各委員が参加し、数回の会議を経て準備が進んでいる。6 月 26 日の準備委員会において、アジア諸国から 16 名、国内から 21 名のワークショップ参加候補者が選抜され仮決定された。本ワークショップについては学術会議にシンポジウム等開催申請書を提出し、7 月の幹事会で学術会議主催の承認を目指すこととした。

3. 次回 IUNS 分科会開催に関する件

上記の IUNS ワークショップの会期中に分科会を開催することを提案した。

<協議事項>

1. 上記の件について、委員の意見を求めた結果、これらの活動方針の基本について全員一致で了承された。

2. 報告事項 (2) について、本ワークショップが通常の学術会議主催シンポジウム・講演会等とは異なる形態のものであり、主催の承認を受けるのが難しいという事務局の助言もあり、申請書の提出は見送った。本ワークショップは学術会議主催ではなく、IUNS 分科会の主催 (日本栄養・食糧学会、国立健康・栄養研究所との共同主催) という形で実施する。

3. 報告事項 (3) については、9 月 7 日(火)12 時~13 時に国立健康・栄養研究所の会議室で第 4 回分科会を開催することにした。